

中津川市 やさか地区（山口・坂下・川上地区）

令和4年度

【地域の概要】

- やさか地区は中津川市東部の長野県界に位置し、木曾川を挟んで山口地区と坂下・川上地区に分かれて、山口地区 955人、坂下地区 4,305人、川上地区 719人の計 5,979人が居住しています。
- やさか地区の総面積は7,576haで、地域の中心的担い手（認定農業者）6者の内、農事組合法人2者が、水稻を中心に40.42haを集約化しています。水稻以外では、施設野菜やソバ、果樹、畜産業が盛んな地域です。

①取組開始前の状況や課題

実質化された人・農地プラン
（地域計画）

○既存の人・農地プランは昨年度13地区の話合いで、中心経営体の位置付け、集積・集約化の方針を決定

○プラン、制度の周知及び農地利用調整が課題

地域計画附図（目標地図）作成の課題

○令和7年3月末までに地域計画に添付する目標地図を作成する必要があるが、各地域の意見集約のため意向把握を行う必要がある

○担い手の規模拡大、集約意向の把握も合わせて必要

モデル地区での取組実施

○13地区に先駆けて、モデル的にやさか地区での話合いを決定

②取組内容

地域計画に基づく意見交換会（R4年12月～）

○農業委員1名が13地区の話合いのコーディネータ役に就任、まずはモデル地区での意見交換会を開催

川上地区（令和5年1月20日） 坂下地区（令和5年3月23日）

○農業委員、農地利用最適化推進委員、地域の農業者、農事改良組合、中心的担い手が参加し、地域計画と目標地図について説明

○目標地図素案は川上・山口総合事務所の農林担当（農業委員会書記兼務）と協力し作成



川上地区 意見交換会



川上地区 目標地図素案



坂下地区 意見交換会

③今後の展開と方向性

地域計画・目標地図素案の作成

- 地域ごとの担い手の集積状況の現状を地図化し、目標地図素案を作成
- 農業委員・農地利用最適化推進委員でモデル地区の事例を共有し、5年度以降の他地区での取組に活用